

# 令和2年度 事業報告書

令和2年度の事業計画に基づく事業内容を報告いたします。

昨年度は、全世界で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症（Covid-19）の感染拡大により、連合会としての事業活動が大きく制約されました。

## I. 地域活動の強化

### (1) 「大規模災害時における臨床検査薬供給に関する協定書」締結活動について

災害時における地域貢献活動として、当連合会が長年にわたり進めて参りました「大規模災害時における臨床検査薬供給に関する協定書」の締結推進活動は、平成25年度の和歌山県を発端に、現在2府8県の自治体に加え、2県の臨床検査技師会との締結に至りました。未締結の自治体とは現在も交渉継続中です。

昨年度は10月に群馬県との締結に至りました。

### (2) 新規会員の入会促進

当連合会の地域貢献活動を充実させるため、正会員の入会促進を行ないました。現在会員数は正会員55社、支店会員2社でございます。

### (3) 地区活動内容の共有

各地区連合会より提出されました「ブロック活動報告書」を全地区連合会で共有し、今後の活動の参考にいたしました。

## II. 活動の活性化と情報発信の推進

### (1) 関連団体との連携活動

当連合会は、その事業目的達成のため、(一社)日本臨床検査薬協会、(一社)日本衛生検査所協会、(一社)日本臨床衛生検査技師会及び各地区臨床検査技師会、(一社)日本臨床検査医学会、日本臨床検査専門医会、臨床検査振興協議会の臨床検査関連団体との連携を緊密にして参りました。

### (2) 日本臨床衛生検査技師会への協力金寄付

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、医療現場の状況を鑑み、当連合会として出来る得る事を理事会にて検討いたしました。当連合会とも密接な繋がりがあり、医療の最前線で活躍されている臨床検査技師への支援及びPCR検査の技師養成をすための協力金100万円を日本臨床衛生検査技師会に寄付いたしました。技師会より感謝状をいただきました。

### (3) 臨床検査関連団体が運営する大規模災害対策委員会への協力

(一社)日本臨床検査薬協会、(一社)日本衛生検査所協会、(一社)日本臨床衛生検査技師会及び各地区臨床検査技師会、(一社)日本臨床検査医学会、日本臨床検査専門医会の臨床検査関連団体が主催する「大規模災害対策委員会」(WEB開催)に、当連

合会はそれまでの多くの事業活動の経験を活かしオブザーバーとして参加、臨床検査業界の災害対策活動に協力いたしました。

#### (4) 臨床検査薬卸業調査報告書（第 27 回令和 2 年 4 月）の発刊

令和 2 年 1 月に全会員にアンケート調査を実施し、調査結果を集計した冊子を令和 2 年 4 月に発刊いたしました。理事会にて設問案を検討し毎年継続的な設問に加え、設問数を増設いたしました。会員各社には多くのご協力をいただきました。

#### (5) 自然災害情報の共有

昨年度も記録的な自然災害が発生しました。令和 2 年 7 月熊本県豪雨災害、令和 3 年 2 月 13 日に福島県沖で発生した地震災害による会員の被害状況を事務局で収集し、全会員に対し迅速に情報提供をいたしました。

#### (6) 各種調査報告

##### 1) 新型コロナウイルス感染症の売上影響調査

昨年度は、国難ともいえる新型コロナウイルス感染症の影響で臨床検査薬卸市場にどのような影響があったのか、会員各位の協力のもと、令和 2 年 3 月より定期的に売上調査を行いました。その結果は全会員で共有いたしました。

##### 2) 臨床検査薬売上推移調査

継続的に実施しております売上推移調査を今年度も実施しました。平成 31 年度年間及び令和 2 年度上半期の 2 回の調査結果を、会員に配付いたしました。

##### 3) インフルエンザ迅速診断試薬流通調査

令和 2 年 4 月にインフルエンザ迅速診断試薬の売上調査を実施し、過去のデータと比較した結果表を会員に配付いたしました。

#### (7) 卸ニュース No. 52（令和 2 年 8 月）No. 53（令和 3 年 2 月）の発刊

昨年度より、卸ニュースを紙面ではなくホームページの会員ページにて掲載いたしました。

No. 52 では、坂牧会長挨拶、令和 2 年度定時会員総会書面開催報告、役員改選による新任役員就任報告、理事会報告、インフルエンザ迅速診断試薬流通調査報告、平成 31 年度年間臨床検査薬売上推移報告、災害協定締結地区一覧等を掲載いたしました。

No. 53 では、坂牧会長の年頭所感、理事会報告、大規模災害協定締結地区一覧、令和 2 年度上期臨床検査薬売上推移調査報告、(一社)日本臨床検査薬協会臨床検査薬売上金額調査報告書（平成 31 年度）、賛助会員一覧、令和 3 年度定時会員総会のお知らせ等を掲載いたしました。

### III. 連合会運営基盤の強化

#### (1) 賛助会員入会の強化

昨年度に引き続き賛助会員入会活動に力を入れました。臨床検査薬メーカーや臨床検査機器メーカーなど、当連合会の地域活動を充実させるため、臨床検査関連企業へ

賛助会員の入会促進の働きかけを行いました。昨年度は 1 社が加わり現在の賛助会員数は 23 社でございます。

## (2) 連合会の基盤強化活動

コロナ禍で様々な会合が WEB 開催や中止となるなか、当連合会の公益的貢献および運営基盤強化のため、可能な限りの活動を行いました。

- ① 毎年 11 月 11 日の「臨床検査の日」イベントへの参画
- ② (一社)日本臨床検査薬協会の流通委員会との定期的な情報交換
- ③ 各団体主催イベント (WEB 開催も含む) に参加
- ④ 臨床検査に関する制度推進議員連盟総会への出席
- ⑤ 医療と臨床検査を考える勉強会への出席

以上

## 令和 2 年度 定例理事会報告

(1) 第 1 回定例理事会：令和 2 年 4 月 7 日(火) 書面開催

(審議事項)

- ① 令和 2 年度定時会員総会議案書審議
- ② 令和 2 年度定時会員総会、臨時理事会、総会記念講演会、懇親会および第 2 回定例理事会開催について以下の通りとする。
  - ・第 2 回定例理事会 通常開催時期に電子開催 (7 月～8 月)
  - ・令和 2 年度定時会員総会 議決権行使による電子開催
  - ・臨時理事会 (理事会役員選出) 電子開催
  - ・総会記念講演会 次年度に延期
  - ・懇親会 中止

(2) 臨時理事会：令和 2 年 6 月 12 日(金) 書面開催

(審議事項)

- ① 理事会役員選出の件

(3) 第 2 回定例理事会：令和 2 年 7 月 27 日(月) 電子開催

(審議事項)

- ① 令和 2 年 10 月 22 日(木)松本市にて開催予定の第 3 回定例理事会を東京開催とし、懇親会は中止とする。
- ② 12 月開催予定の忘年会を中止とする。
- ③ 令和 3 年度定時会員総会を令和 3 年 6 月 3 日(木)15 時から、東京ガーデンパレス (東京都文京区湯島 1-7-5 電話：03-3813-6237) にて開催する。
- ④ 新型コロナウイルス感染症による医療現場の最前線にて活躍している臨床検査技

師の支援及びPCR検査の技師養成をするための協力金として、日本臨床衛生検査技師会へ100万円を寄付する。

(4) 第3回定例理事会：令和2年10月22日(木) 当連合会会議室及びWEB会議

(審議事項)

① 令和3年度理事会開催日程について

第1回：令和3年 4月 23日(金) 15:00～

第2回：令和3年 6月 3日(木) 13:00～(総会前)

第3回：令和3年 10月 7日(木)(地方開催)

第4回：令和3年 12月 1日(水) 15:00～(忘年会前)

第5回：令和4年 2月 18日(金) 15:00～

※但し、WEB会議開催時14:00開始

② 令和3年度定時会員総会記念講演会演者について

今年度講演予定であった元全日本女子レスリング監督の栄和人様に再度依頼する。

③ 令和3年度理事会地方開催について

今年度コロナ禍で中止となった松本市にて開催する。

④ 次年度年会費について

今年度はコロナ禍のため年間行事は全て中止となった。経費の支出が減少したので、特例措置として令和3年度の年会費を30%減額する。

(5) 第4回定例理事会：令和2年12月2日(水) 当連合会会議室及びWEB会議

(審議事項)

① アンケート調査設問内容について

第28回臨床検査薬卸業調査報告書の設問内容については、理事より設問案の追加変更等の意見がなかったので、第27回(令和2年版)の設問と同じ内容で調査をする。

(6) 第5回定例理事会：令和3年2月18日(木) 当連合会会議室及びWEB会議

(審議事項)

① 令和3年度定時会員総会議案書(案)(第1号、3号、5号、6号議案)

② 「慶弔見舞金規程」の改定